

技術の名称

## 無線通信システム

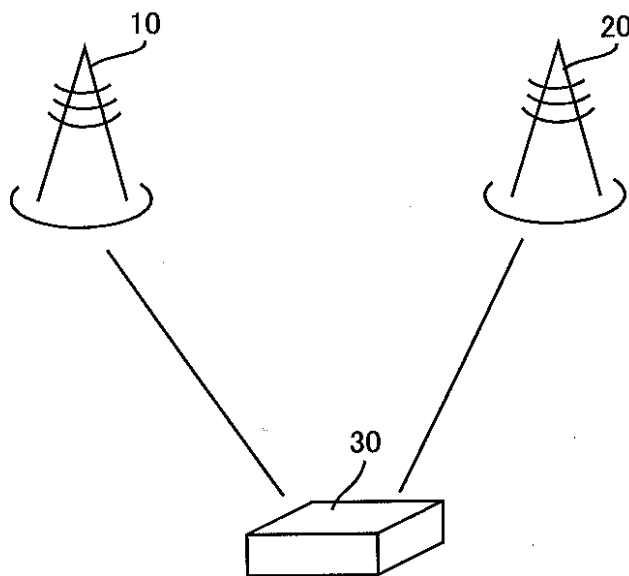
適用分野

## 無線通信全般

- 目的 エンドツーエンドの通信品質の低下を抑制する。
- 効果 本発明によれば、受信信号強度が第1のしきい値以上であり、混雑度が第2のしきい値以下である基地局が接続先の基地局として選択されるので、無線装置は基地局と安定した通信が確保され、エンドツーエンドの通信品質の低下が抑制される。
- 技術概要 夫々の基地局10、20は自身の混雑度を測定してその混雑度を含む制御フレームを送信しており、無線装置30は複数の基地局10、20から送信されてくる複数のフレームを受信し、その複数のフレームを受信したときの受信信号強度と各フレームに含まれている混雑度とに基づいて、受信信号強度が第1のしきい値以上であり、且つ混雑度が第2のしきい値以下である基地局を選択して通信を行う。

- 特記事項、  
図など

100



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 無線通信システム、それに用いられる基地局および無線装置  
登録番号  
出願番号 : 特願2008-066672 出願日 : 平成20年 3月14日  
公開番号 :
- 実施実績 ○有、 無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp